

令和6年 尾道観光俳句

入選作品一覧

【選者】片山 由美子（「香雨」主宰）

【募集期間】令和6年1月～12月

【投句数】4,268句（一般3,805句 ヤング463句）

【入選句数】49句

【ほんぽり掲載】千光寺公園

令和7年3月15日（土）～4月13日（日）

【問合せ先】尾道商工会議所 0848-22-2165（電話）

0848-25-2450（FAX）

主催 尾道商工会議所

共催 （一社）尾道観光協会

後援 尾道市・尾道市教育委員会

尾道しまなみ商工会

【特別賞】

最優秀賞

一望のしまなみ海道秋澄めり

茨城県 西 多恵子

〔選評〕高台から見下ろした尾道らしい景色であり、秋ならではの澄みきった空気のすがすがしさが感じられる。

優秀賞

文学の小径をたどる秋ひと日

兵庫県 大前 邦子

見渡せば西も東も春霞

兵庫県 長田 年広

尾道商工会議所会頭賞

風鈴の一斉に鳴るアーケード

東京都 羽生 広

(一社)尾道観光協会会長賞

しまなみの島々照らす花火かな

大阪府 定本 健太郎

尾道市長賞

春風や尾道水道あをあをと

富山県 表 泰成

尾道市議会議長賞

海風に替る陸風揚花火

広島県 名賀 孝恵

尾道しまなみ商工会会長賞

島二つ数へその先かすみをり

岐阜県 竹内 すま子

ヤング特選

文学のこみち尾道春のみち

福岡県 早田 楓花

そよ風が揺らす桜のつぼみかな

広島県 後田 達亮

入 選【一般の部】

青空に切り込むようにツバメ飛ぶ

香川県 竹上 智貴

尾道の街を見下ろす桜かな

愛知県 杉山 恵子

年の瀬の風に吹かれて千光寺

三重県 平山 暁斗

透かし見る空の青さや花三分

広島県 小原 桂子

猫を追いのぼる坂道息白し

埼玉県 谷口 篤志

新緑の風が尾道通り抜け

山梨県 中村 祐介

行く秋の尾道水道きらめけり

東京都 新井 恭子

路地裏を猫のよこぎる暮春かな

広島県 松浦 ヒトミ

海からの新春の風千光寺

広島県 峠 則数

渡し舟エンジン響く秋日和

愛知県 吉田 和人

春の海渡船のひびく千光寺

広島県 遠部 恵子

鷗飛ぶ港の音も秋の暮

大阪府 岩橋 直輝

見渡せば暑さ忘るる瀬戸の島

兵庫県 橋本 優佳

水道を越えてドックへ飛花落花

広島県 平本 牛車

初春の透明な風千光寺

岩手県 鎌田 聡子

鐘楼の霞の奥に向島

広島県 三野 めぐみ

文学の小径尾道せみしぐれ

千葉県 中里 楨作

瀬戸の海無人の島の山桜

広島県 高橋 斎

鐘の音と祭囃子が混じりゆく

広島県 村松 綾

再会を誓ふ港や大夕焼

広島県 榊原 広司

ロープウェイ運行取り止め春一番

大阪府 白川 英規

尾道の水面に映る冬景色

千葉県 中村 直樹

千光寺登り終えれば蟬時雨

福岡県 齊藤 誠一郎

鐘の音の響くしまなみ花曇

大分県 篠原 洋祐

細道をめぐり見上げる入道雲

福岡県 橋本 結

文学のこみち桜に誘われて

山口県 藤岡 三恵子

島影も海もひと色夏霞

埼玉県 松坂 昌幸

文学の小径をふたり夕時雨

岡山県 白髪 節子

春めきて渡船行き交ふ島の朝

京都府 岩佐 氏克

自転車で海行く僕ら日焼け跡

滋賀県 山下 泰知

白菊や芙美子と語りて海を見る

埼玉県 小田島 雅子

入 選【ヤングの部】

寒空を飛行機雲が切りきいた

神奈川

青山 まさのり

千光寺頂上にふく春の風

広島県

小川 莓花

この景色見ながら食べるかき氷

北海道

佐々木 心緒

手を合わせ夏の終わりの空蟬か

広島県

眞崎 颯真

千光寺のぼりてゆけばはるげしき

愛知県

松山 陽音

春風やそよそよゆられる渡し船

佐賀県

水田 英梨花

坂道で一休みして秋の風

広島県

荒角 要太

春の道熊蜂達が道案内

愛媛県

安井 楓花